

俳句を写真画像と共に楽しむ <奇数月28日発刊>

しゃらくかい 写楽同会

令和5年夏の号 [vol.82]
(7・8月)

<https://isamusouma.web.fc2.com/>

投稿先; kinuko_thompson@hotmail.com

© 2023 Sharakukai



イメージ写真

夏(7・8月)の兼題「涙・泪」 出題: 池福楼

写真俳句の部

(掲載ランダム)



虫干しの写真に涙亡母若し

虫干しの写真に涙^は亡母若し

(季語: 虫干し=夏)

福来雀



ぽつぽつと日傘はじける涙雨

ぽつぽつと日傘はじける涙雨

(季語: 日傘=夏)

久芽



浜木綿を見るに付けては泪かな

浜木綿を見るに付けては泪かな

(季語: 浜木綿=夏)

iSAMU

[前の沖縄戦では多くの民間人が犠牲になり、極めて悲惨な状態だったそうですが、唯一の慰めと勇気をこの浜木綿が与えてくれたと聞きます。]



屠畜待つ
怖れの涙朱夏の牛

屠畜待つ怖れの涙^{しゅが}朱夏の牛

(季語: 朱夏=夏)

池福楼

[食肉になるために生まれてきたことを激しく後悔するかのうに…]



昼寝子のほおに真珠の涙あり
(季語：昼寝=夏) 千泉



八月は涙腺ゆるむ二日間
(季語：八月=夏) 梵木

(借画像)



一片の芥子の花びら散り泪
(季語：芥子の花=夏) 陽閑

[椿は落ちても椿、薔薇は付いたまま萎れ、芥子は朝開いた鮮やかな花びらが一片ずつヒラリ揺れ落ち恋涙のように艶やか]



昨夜の雨 四葩の涙膨らまし
(季語：四葩=夏) 準坊



負けて泣き勝って涙の甲子園
(季語：甲子園=夏) 昼寝覚

俳句の部

(掲載ランダム)

達成の涙堪える夏の空 こら 陽閑 (季語:夏の空=夏)

夏の海なみださまざまおもひ出す 池福楼 (季語:夏の海=夏)
[大野隆先生(恩師である洋画家)への追悼句です]

卒業歌若き担任まず涙 昼寝覚 (季語:卒業歌=春)

送り梅雨車窓を伝う涙跡 準坊 (季語:送り梅雨=夏)

西日逝く今日も亡き娘となみだする マム (季語:西日=夏)
[一日の終わる夏の夕暮れ時は窓から見える夕陽を見ながらボンヤリと泣いて一日が終わります]

また注射涙に映る夏の昼 千泉 (季語:夏の昼=夏)

抱腹の涙滲むや盆の寄席 にし 久井 (季語:盆=夏)
[お盆の施餓鬼の時に我が家の寺では寄席が催されます]

甲子園涙しみこむ砂の土 梵木 (季語:甲子園=夏)

笑い尽き目尻になみだ盂蘭盆会 うらぼんえ 福来雀 (季語:盂蘭盆会=秋)



季語抜粋

盂蘭盆会 (うらぼんえ) = 先祖の魂祭りの年中行事。東京では主として新暦の7月13日~16日で行うことが多い。月遅れの8月に行うところもあり。【秋】

朱夏 (しゆか) = 朱夏は陰陽五行説で赤を夏に配するところから来た夏の異称。【夏】

西日 (にしび) = 真夏の暑さが衰えない頃の夕日。いつまでもかっと部屋に差し込み夏のやりきれない暑さを印象づける。【夏】

四葩 (よひら) = 「紫陽花・七変化」ともいう、花びらのように見える四枚の萼の中心に細かい粒のような花をつけることから。【夏】

送り梅雨 (おくりつゆ) = 梅雨があがるころの、大雨、雷鳴を伴う雨をいう。【夏】

甲子園 (こうしえん) = 歳時記によっては季語として記載されていませんが、夏の季語としてよいのでは。「甲子園」と言えば夏の高校野球ですね。【夏】

池福楼

赤ソックス「はいてますよ」とシラクさん [広島サミットで地元で寸度する]

「はいてます」喜寿の祝いも赤パンツ [還暦から先は年を取らない?]

陽閑

玉ねぎが滲^しみる涙よドライアイ [涙の量が少ない人は辛い]

抱き枕虐待寝落ち寝ぐるしや [あっち向いたり、こっち向いたり]

植え替えの鉢のサイズに歳感じ [年々重くなり]

千泉

夏休み終わりはいつも涙あり [孫たちは帰り、寂しさが残る]

夏暑し冬は寒しと文句言ふ [特に夏は・・・]

温暖化気温上昇気は下降 [うまい! 座布団一枚]

福来雀

「題『涙』演歌離れに一苦労」 [誰?こんな難しい題を出したのは?]

泣く孫もたちまち笑顔チョコカ^{ちから} [甘やかすのは祖父母の特権]

準坊 [愚妻三態]

ドラマ観て涙浮かべし妻照れる [手にはティッシュ丸めて・・・]

妻寝息チャンネル替えると観てるのに! [すみません。]

ヤダヤダと鏡見るたび妻嘆く [仕方のない事です]



秋(9・10月)の号 兼題「空」

イメージ写真 千泉

- 千泉さんより秋9・10月号の兼題を「空」と出題させていただきました。隔月という課題になりますが季節は幅広く捉えて自由に発想を広げて作句をお願いします。締め切りは令和5年9月20日です。

- 写楽句会にご意見、ご希望等ございましたらお知らせください。

下記のiSAMUさんのホームページから「写楽句会」をクリックして頂くと写楽句会のバックナンバーが閲覧できます。

<https://isamusouma.web.fc2.com/>

写楽句会 連絡先: kinuko_thompson@hotmail.com

© 2023 Sharakukai